

ユウレイボヤラーバ情報

平成24年11月5日に陸奥湾4定点で第3回ユウレイボヤラーバ調査を行ったので、その結果をお知らせします。

1 ユウレイボヤラーバの出現数

ユウレイボヤラーバの出現数は図1-2、各地の出現数は図3のとおりです。

蓬田沖で3.6個/トン、久栗坂沖で2.3個/トン、小湊沖で0.5個/トン、川内沖で0個/トンと、蓬田沖、久栗坂沖で前回よりも増加しました。

2 水温の状況

各ブイの11月5日の平均水温は、表1のとおりです。

表1 各ブイの中層における日平均水温(11/5)

観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)
平館ブイ	18.4	東湾ブイ	17.3	横浜ブイ	16.5
蓬田ブイ	18.4	東田沢ブイ	-	浜奥内ブイ	16.7
奥内ブイ	18.0	清水川ブイ	17.7	川内ブイ	17.1
青森ブイ	18.0	野辺地ブイ	17.2	脇野沢ブイ	17.3

-: 欠測

※奥内、野辺地、浜奥内ブイは10m層、それ以外の地点は15m層の値

3 今後の見込み

水温の低下とともに、産卵が進んでいるものと考えられます。西湾でラーバが増加してきていますので、今後の付着に十分、注意して分散作業を行ってください。

4 参考

ユウレイボヤの生態は以下のとおりです。

- ・大規模な産卵は年2回で、秋の産卵時期は水温が20°C以下になる10月~11月。
- ・ユウレイボヤは雌雄同体で、産卵時期になると輸精管に白い精子が、輸卵管に赤い卵が確認できる。
- ・ラーバはオタマジャクシのような形をしていて、大きさは1.2~1.3mm。
- ・ラーバの浮遊期間は約2日と非常に短いため、広範囲に拡散しない。
- ・ラーバは光を嫌う性質があるため、表層よりも20m以深の中層に多い。

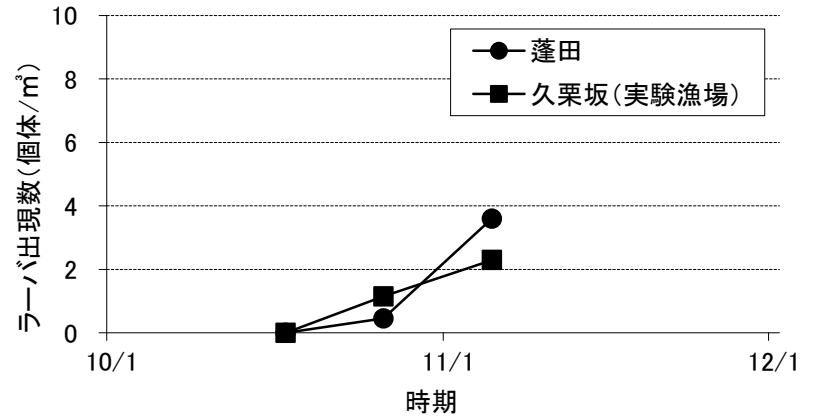


図1 ユウレイボヤラーバ出現数の推移(西湾)

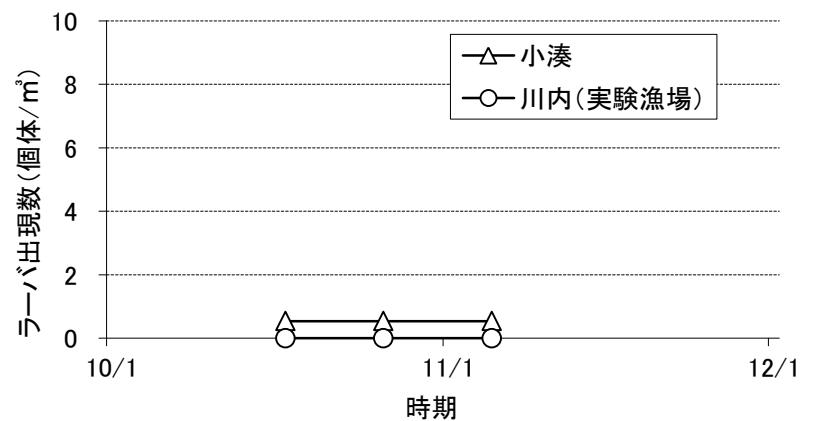


図2 ユウレイボヤラーバ出現数の推移(東湾)

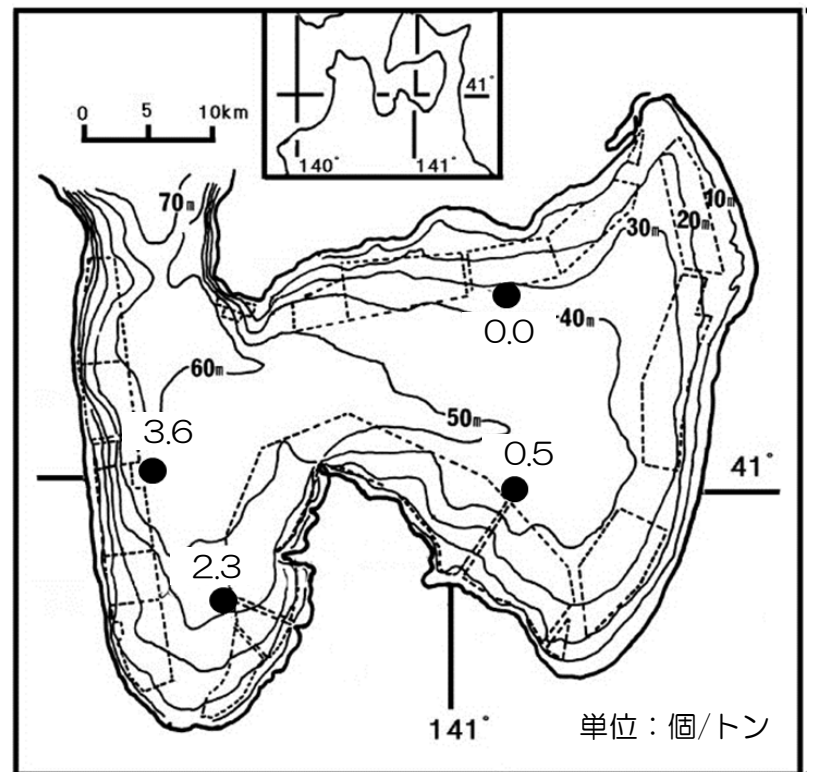


図3 調査地点別のユウレイボヤラーバ出現数

発行元：地方独立行政法人

青森県産業技術センター 水産総合研究所

住所：青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10

TEL：017-755-2155 FAX：017-755-2156

ホームページURL：http://www.aomori-itc.or.jp/

携帯電話URL：http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2244



陸奥湾観測データ総合管理システムホームページ

ホームページURL：http://www.aomori-itc.or.jp/zoshoku/o_system/inter_top.html

携帯電話URL：http://www.aomori-itc.or.jp/zoshoku/o_system/inter_i_top.html



平館、奥内
青森、東湾
野辺地、浜奥内



蓬田、東田沢
清水川、横浜
川内、脇野沢